



MITO ROTARY CLUB

## WEEKLY REPORT



(2014-15年度 国際ロータリー・テーマ)



弘道館（水戸市）

## 峠

後藤 直樹（弁護士）

2年前の11月末ころ、天狗党の敦賀への足跡を自転車で走ってみた。岐阜から福井へ山越えをする国道はとんでもない悪路だった。国道とはいうものの名前ばかりで、それ違うのが難しいくらいに狭く、ぐねぐねと曲がりくねり、見通しできない。急峻な谷の崖をどうにか削って、谷にへばりつくような悪路なのにガードレールもなくなく、代わりに工事用のロープが張ってあった。

最後の集落を過ぎて、4時間も経つのに見かけたのは工事関係者の3人だけだった。谷間からときおり顔を出す峠の頂は、数日前に降った雪のため白くなっていた。雪のために通行止めを知らせる標識がちよこんと置いてあった。戻るべきか否かを逡巡したものの、乗り越えて峠越えすることにした。最後の集落から何十キロも民家はなく、熊が出没するような場所だった。気温も3度くらいで、吐く息が白かった。峠への坂が急なため、予定よりも大幅に遅れてしまい、このままだと遭難するという恐怖に悪寒を感じた。この道は

酷道として有名で、一般人が通行することはほとんどない。もし、ここで遭難したらと考えると心も身体も何かに縛られたように固くなり、不安に押しつぶされそうだった。カラ元気を振り絞るために、歌を歌いながら、自転車でクネクネと峠坂を上った。子どもの頃のTVの主題歌やホンダラ節を何度も繰り返した。「今度こそこれを曲がれば絶対に頂上が見えるはずだ」という勝手な期待は葛折りに何十回も打ち碎かれたが、これだけ上ればこの先には雲しかないはずだという高さに達したとき、切り通しの向こうに福井の山が見えた。そのときの安堵感は言葉に表すのは難しい。

予想はしていたものの、極寒の季節にこの場所を越えられるはずは無い。当時の天狗党にこの雪の峠を越えさせたのは、激しい熱を帯びた狂気にちがいない。人が人生の峠を越えていくには、ときとして、狂気じみた激しさが必要なのだ。峠の頂上に至ったときに、そのようなことを感じた。

No. 18 2014・11・17

1951年3月6日設立  
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階  
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825  
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリーカラブ

■会長 豊崎 繁 ■幹事 内藤 学

■例会日  
毎週火曜日・12時30分  
常陽銀行本店8階

## 【卓 話】 我が選んだ道に悔いはなし

大野 豊 氏 (NHK野球解説者、元広島東洋カープ)



本日は水戸市内6ロータリークラブ合同例会にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。私の野球人生を通して学んだ事、皆様に伝えて行きたい事を短い時間ではありますが、お話をさせていただきたく思います。

私の実家は海に面していたため、幼少期から砂浜で走って遊んでいたことで、足腰が鍛えられ、後年の下半身に重心を置くフォームの土台になりました。母子家庭であり、母の苦労を見ていたので「中学を卒業したら、就職する。」と胸に秘めていましたが、せめて高校だけは出て欲しいと家族が要望したため、すぐに働くための実学が商業高校であれば学べるということで出雲商業高校に進学しました。

高校2年から本格的に投手として投げ始め、当時から既にプロ入り後と殆ど変わらないフォームでもあり、高校3年の夏には島根県でも注目され、強豪社会人チームからの誘いもあり、広島のスカウトにもマークされていました。しかし、当時の私には体力的に自信がなく、また母子家庭で苦労をかけた母のため、軟式ながら地元で唯一野球部がある出雲市信用組合へ就職しました。1976年に、島根県準優勝の島根県立出雲高等学校と、練習試合を硬式野球で行ったところ、5イニングで13三振を奪い、硬式でもそれなりに投げられたことで、プロへ挑戦し、母親を楽にさせたいという気持ちを持ちました。

その3か月後の1976年秋、出雲市内で広島東洋カープの野球教室が開かれ、当時の山本一義打撃コーチと主戦投手池谷公二郎氏が講師として参加され、出雲市信用組合野球部員は手伝いをすることとなり、私の高校時代の監督が山本打撃コーチと法政大学野球部の先輩後輩の関係であったため、高校時代の監督へプロへの道を作っていただけないかと頼んだ所、恩師に頼んだ経緯もあり、翌1977年2月に特別に受験することとなり、呉市で行われていた二軍キャン

プにおいて、山本コーチ立ち会いのもと入団テストを受けて合格し3月6日、軟式野球出身という異色の経歴で、広島にドラフト外入団させていただきました。1年目の1977年は9月4日の対阪神タイガース戦に1試合登板したのみでしたが、この時に満塁本塁打を打たれるなど、アウト一つを取ったのみで降板し、自責点5、防御率135という成績が残りました。この試合後、私はあまりの悔しさに泣きながら太田川沿いを歩いて寮まで帰りました。帰寮直後には観戦していた友人から「自殺するなよ」という電話があり、山本一義コーチから「死ぬなよ」と言われました。私は後年、「いくら成績が悪くとも、この時の防御率を下回ることは絶対にない。スランプの時にそう考えると、精神的に大分楽になった」そう思える様になりました。

1978年、南海ホークスから移籍してきた江夏選手に見初められ、古葉竹識監督から預けられるという形で、二人三脚でフォーム改造や変化球の習得に取り組み始めました。江夏選手からは「俺と同じ『豊』と言う名で、俺と同じ母子家庭で育ち、俺と同じ左腕投手なのも何かの縁。俺の弟のようなもの。是非、俺の後継者にしたい!」と可愛がっていただきました。

1998年4月3日の広島市民球場での中日ドラゴンズとの開幕戦で、史上最年長となる42歳での開幕投手を務めました。同年4月12日に通算146勝目を記録。これにより記録した21年連続勝利は2009年に山本昌選手に更新されるまではセ・リーグ記録もありました。しかし、持病となっていた血行障害が悪化し、8月4日の巨人戦において高橋由伸選手に逆転3ランを打たれたことをきっかけに引退を決意しました。9月27日の自身の引退試合(相手球団は同年の日本シリーズを制覇する横浜ベイスターズ)は、既に消化試合であったにもかかわらず球場は満員되었습니다。登板はリリーフだけでしたが、初球のストレートは146km/hを記録し、最後は142km/hのストレートで空振り三振に切って取りました。試合後の挨拶では、長島選手の名言「我が巨人軍は永久に不滅です」を意識して、自分に合った言葉で、本日のタイトルでもある

「我が選んだ道に、悔いはなし!」と答えさせていただきました。

最後に皆様にこの言葉をお伝えしたいと思い



卓話

ます。

「仕事を愛し、人を愛し、そして自分を愛せよ」ご清聴、誠にありがとうございました。



懇親会乾杯!



大野 豊氏と一緒に



手に手つないで

## 例会報告

11月第3例会

ホスト 水戸さくらRC

### ◇ ゲスト紹介

NHK野球解説者 元広島東洋カープ  
大野 豊氏  
R.I.第2710地区2016~17年度地区幹事  
橋本 満氏 (広島中央RC)

### ◇ 会長の時間

水戸さくらRC 島村 宏 会長



本日は水戸市内各地より、水戸市内6RC合同例会に足をお運び頂き感謝申し上げます。また日頃より各クラブ会員の皆様にご指導、ご協力を賜り感謝申し上げます。

本日の水戸市内6RC合同例会では、私の友人でありますR.I.第2710地区広島中央ロータリークラブの橋本 満様のご紹介で、元広島東洋カープのピッチャーで現在野球解説者の大野 豊様をご紹介頂き、本日ゲストスピーカーとしてお迎えする事が出来ました。橋本様、本当にありがとうございます。また、大野様には、大変お忙しい中、ご来水頂き講演をして頂けます事、感謝申し上げます。

今年は広島での土砂災害、御嶽山の噴火等で被災された方々もおり、この温暖で災害の少ないこの水戸市に生まれ育った事に感謝をしています。

さて、本日は元広島東洋カープの大野投手をお招きしております。

現役時代には、腰を低く落として投げる独特

のフォームで、あの松井選手をして大野選手がベンチにいるだけで気分が悪いと言わしめました。

この後、大野様には「我が選んだ道に悔いはない」と言う演題で講演を頂戴いたします。

皆様同様、私も非常に楽しみしております。

以上でホストクラブを代表し会長挨拶とさせて頂きます。

## ◇ 出席報告

砂押委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
116名	58名	58名	52.73%

前週訂正出席率 67.27%

前々週訂正出席率 75.68%

水戸西RC……36名 水戸南RC……39名

水戸東RC……36名 水戸さくらRC……20名

水戸好文RC……8名 合計197名

## ◇ 幹事報告

内藤幹事

1. 水戸市内6ロータリークラブ会長・幹事会が開催されます。提案議題がある方は、内藤幹事までお知らせ下さい。

とき 12月2日(火) 18:00

ところ 魚政 大工町2-1-23

Tel. 221-3317

議題 1) IMについて  
2) その他

2. 林 健人会員には、メモリアル・コトリビューターとして多額のご寄付を頂き、メジャードナーとなられました。

3. 明日、ロータリー情報委員会主催の新会員オリエンテーションが開催されます。関係会員の方々ご出席下さい。

とき 11月18日(火) 18:30

ところ 洋食 山口樓「庵」

会費 6,000円

4. 2015年度ロータリー国際大会のご案内が来ております。

とき 2015年6月6日(土)～9日(火)

ところ ブラジル サンパウロ

大会プログラム

講演・分科会・エンターテイメント・友愛の家・行事イベント・大会前会議、ほか

\*サンパウロ大会は、ロータリーの世界的な影響を肌で感じ、意欲を高めることのできる最高の機会です。感動的な講演や世界トップクラスのエンターテイメントに至るまで、国際大会は忘れられない体験に違いありません。割引登録は12月15日までです。国際大会の公式案内ホームページをご覧ください。



週報担当 田中 邦彦 委員長

## 例会予告

12月 2日(火)

卓話 「特別支援学校の取り組み」

水戸飯富特別支援学校

校長 岡村 正洋 氏

12月 9日(火)

卓話 「地域活性化を演出」

地域活性化プロデューサー

山本 恵氏

12月 16日(火)

—イニシエーションスピーチ—

卓話 「茨城の景気動向と来年の見通し」

杉山 勉 会員

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……